

とことんだより

2025.3.15

ほろむい認定こども園とことん 園長 鶴岡智美

6年間の担任

ちゅうりっぷぐみ
かずみ先生、としみ先生

にじぐみ
りお先生、ゆかり先生

もりぐみ
ゆうか先生、いつみ先生

ほしぐみ
こうたろう先生、山本まい先生、かずみ先生

つきぐみ
さき先生、しょうと先生、さくら先生

たいようぐみ
ことみ先生、さくら先生

その他、いろいろな先生との思い出も
たくさんあるでしょう。

卒園練習を遠くから見ても、涙している保育者たち。
とことんの保育者みんなに見守られ、本日卒園式を迎えます。

たいようぐみになつて、こころもからだも
ぐーんとたくましくなりました。

急にできるようになつたわけではなく、
0歳から一人ひとり、安心して生活できるように、
抱っこしたり、手をつないだり、そつと隣にいたり、
保育者はこどもの思いを受けとめてまいりました。

とことんでは、自分で身のまわりのことができるように、
自分で考えて行動できる主体性を大切にしながら、
その子に応じたかわりに努めてまいりました。

靴下、上着、ズボン、食事、トイレなど、
できることが一つ増えるたびに、
「できたね」とほめてあげることができました。

自分でおもちゃを選ぶように、いろいろ用意し、
一緒にあそんだり、見守ったりしてきました。
「つみきが積めた!」、「パズルができました!」、
そのたびに「できたね」と、ともに喜び合いました。

一人ひとり、成長のスピードはちがいます。
毎日の生活では、たのしいことや、くやしいこともあります。
こどものできる・できないは、日々揺れ動きます。
保育者は、この子の今日の最も良いかわりを試行錯誤しながら、
「そうだったんだね。」「どうしようか。」「今日は手伝おうか。」「
こどもと対話しながら、自分で考える時間を大切にしていまいりました。

卒園練習の立派な姿は、今まで過ごしてきた保育者にとって、
ゆるぎない成長の姿です。

大切な時期と一緒に関わらせていただき、職員一同、感謝申し上げます。

